

< 学年主任より >



今年度は、4月から新学期がスタートします。75 期生の皆さん、調子はどうですか。この春休みは1年生の復習をするなど 2 年生になるための準備期間として有意義に過ごすことができましたか。生活リズムは崩れていませんか。新しい学習環境のもと好スタートを切って欲しいものです。

ところで、みなさんは世間一般に高校二年生がどのように言われているか知っていますか。校長先生も始業式で話をされました。覚えていますか。答えは「高校二年生は中だるみする。」です。一年生は高校生活の何もかもが初めてなので勉強します。三年生は受験を意識するので勉強します。一方で二年生は高校生活に慣れ、受験もまだ先です。勉強時間が極端に減少します。「慣れ」が「だらけ」につながり「中だるみ」してしまいます。「慣れ」とは「これぐらいでいいか」ということです。「課題が出て最低限こなせばいいか。」とか「勉強しても成果が目に見えて現れないので欠点をとらなければいいか。」と思って勉強を疎かにしていませんか。

言い換えれば、「中だるみ」は言われたことはできるようになったけど、言われたからやっているだけで中身が形骸化し、惰性で勉強しているために次の段階に進めない状態のことです。ただ、一年生の間に学習習慣が身につけていない人には「中」だるみではなく、最初から「ゆるい」だけです。ちなみに、学習習慣とは授業を中心にした予習→授業→復習というサイクルのことです。一日も早く身につけるようにしましょう。

「中だるみ」を乗り越えるには、「自分の勉強の型を見つけて、好きな科目を作り、自分であれこれ工夫してそれを得意科目にすること」を目標に設定して勉強するといいでしょ。余裕のある二年生だからできることです。そうは言っても、「何をどう勉強したらいいかわからない。」という声が聞こえてきそうです。そういう人のために次の二冊を紹介し、参考にしてみてください。

・『絶対忘れない勉強法』(堀田秀吾 著 アスコム)

・『独学大全 一絶対に「学ぶこと」をあきらめたくない人のための55の技法』(読書猿 著 ダイヤモンド社)

75 期生の皆さん、自律的な学習習慣を身につけ、中堅学年として学校行事や部活動にも力を発揮してください。Well begun is half done. 皆さんの一層の頑張りを期待します。

< クラス担任からのメッセージ >

75期生の皆さん、進級おめでとうございます。そして、初めまして。1組担任の藤田祐希と申します。ほとんどの人が初めましてなので緊張していますが、皆さんに会えることが楽しみでもあります。2年生は学校行事や部活動などを通してたくさん思い出ができる年だと思うので、そんな貴重な1年間を一緒に過ごせることがとても嬉しいです。ぜひ色々なことにチャレンジしてください。何か1つでも多く、皆さんの力になれるよう私自身も頑張ります。これからよろしくお祈りします。

75期生のみなさん、進級おめでとうございます。高校2年生は「人生の中で最も充実した1年」を過ごすことができる年齢の1つであることは間違いありません。この黄金の1年をぼーっと過ごすのは、とてもとても残念なことです。「有限の人生」を「無限に楽しむ」ためにはどうすればよいかと考えたときに大切なのは次の3つだと思います。

大切な行動は「どんなこともコツコツと積み上げる」こと、大切な気持ちは「自分で自分を褒めたくなくらい頑張れたか」ということ、大切な心構えは「普通なら面倒くさくてみんなが辞めて引き返す場所の少しだけ先に、あなたしか見えない金脈がある」ということです。自分の奥底に眠る力を一つでも多く引き出せば、その力はずっとあなたを守ってくれるでしょう。

3組
辻 智子
英語

今年もお願いします。自分の人生「やり直したい。」と思うことはありませんが、「過去のどこかに戻れるよ。いつにする？」と問われたら、迷わず「高2の時！」(まあ、だいぶ生きてきた時間が長くなってきたのでちょっとは迷うかな…)と答えます。多くの“出会い”が訪れる時です。様々な出来事や人と関わりあう中で、多くの経験をし、思考や感性を深め、「自分」のコアな部分が更に確立されていく時です。何でも「我がこと」として行動し、経験を積みましょう。きっと後の財産になります。自分にも優しく。でも甘やかすのはNGです。学べ、2年生！楽しめ、2年生！◎y

4組
和田 康佑
英語

進級おめでとうございます。また1年よろしくお祈りします。今年度は遠足、競技会、そして野外活動など、昨年できなかったものも含め様々な出来事が控えています(今年ができるかな…)。みなさんの鳳高校生活の大きな思い出になるよう精いっぱいサポートしたいと思います。そう、私たち教員がする事はあくまで「サポート」です。皆さんが主体的に参与し、作りあげてもらえる事が大前提です。1年間高校生活をやり遂げましたね、部活動に参加している人は先輩から色々な話を聞いた人もいられるかもしれません。今年度は自分があらゆる出来事の当事者になってください。他人事のように「誰かやってくれるやろ…」と待っていても何も事態は動き出しません。何事も自分で決め、自分から動いてください。ぜひ実践してほしいと思います。

5組
大谷 晶子
体育

5 組担任の大谷です。みなさんのこれからの1年間が思い出山の充実したものになりますように。嬉しいこと楽しいこと、ドキドキしたこと、悔しいこと辛いこと、味わい深い出来事は、私のように年をとっても思い出すと鮮明によみがえるものです。やりたいことを思いきりやってみてください。「やりたくてもできない」ときは「どうしたらできるか」工夫するのは。それが自分を磨くことになるから。1年間よろしくお祈りします。

6組
坂元 靖
英語

6 組担任の坂元 靖(さかもと やすし)です。担当教科は英語です。今年度も男子バレーボール部とオーケストラ部の副顧問です。校内では、職員室(中館 2 階)に多いです。英語科にはさかもと先生が二人いますので、職員室では「さかげん先生いらっしゃいますか」と言うようにしてください。There is no royal road to learning. 一緒に笑顔あふれる一年になるよう頑張りましょう。

7組
東崎 浩
数学

今年度 2 年 7 組の担任となりました東崎(ひがしざき)です。よろしくお祈りします。担当教科は数学です。昨年度 3456 組の数学 B を担当していましたが、ほとんどの皆さんは「初めまして」ということになるかと思えます。

数学というと、好きな人にとっては、「答えがきっちり出てわかったときにうれしい。」、得意でない人にとっては、「難しいから嫌い。」などと、極端に分かれます。確かに、高校生、特に 2 年生になると一気に難しくなるのは確かですが、中には、なぜそういう考え方になるのか興味深いこともあります。例えば、角度は 1 周回ると 360 度ですが不思議な数字ですよ。なぜ、そのような変な数が使われるのでしょうか。それ以外の数ではだめなのでしょうか。(答えは後程) 普段の学校生活でも、少し視点を変えてみて、柔軟に頭を使うと、壁に当たった時に乗り越えるヒントが得られるかもしれません。この 1 年間、そんな皆さんの力になることができたらと思っています。

新学期!



8組
中垣 友希
社会

ほとんど大多数の初めましての人も、ごく一部の何週間ぶりかの人も、こんにちは。4月から8組の担任に入った中垣です。本音のところ、久しぶりの担任に戸惑っています。世の動きは速いですねえ。あ、授業は社会科で地理 A を担当します。旅行に行ったり、地図を見たりするのが好きで、それで大学で地理学を専攻したのですが、もう一年以上どこにも出かけられず、鬱々とした日々を過ごしています。今は我慢のしどころで、仕方のないことですねえ。制約なく好きな所に行ける日が来ることを待ち望んでいます。と言っているのも仕方のないことなので、まあ1年間一緒に勉強していきましょう。何か用のある人は、社会科準備室でなく、進路指導室(中館1階)に来てください。では。



1組
藤田 祐希
国語

2組
中嶋 健二郎
理科

